



## 第3方面に水難救助車を配置しました

第3方面管内で発生する水難救助事案への対応力を強化するため、令和3年2月、新たに水難救助車が、伊東消防署八幡野分署へ配置しました。

本車両は、シングルキャブ3t級トラックシャーシをベースに、荷室には水難救助資機材を積載し、ルーフデッキ（車両上部）には手動でゴムボートを昇降できる装置を備えています。

荷室の室内高は1,800mmで立位の作業を可能とし、キャビンから荷室までをウォークスルーとしたことで、車両の内・外の両方向から資機材へアクセスができるようになり、救助活動の迅速性が向上しました。

今後、女性水難救助隊員が使用することも考慮し、荷室には室内を仕切るドアを設置しています。

また、水難救助隊員の体調管理のため、車両の右側面外部に冷温水シャワー設備も取付けています。

住民の安全・安心のために日々訓練を重ね、水難救助車を最大限に活用し安定した消防サービスを提供していきます。

### 【水難救助車の概要】

車名及び通称名	いすゞ自動車 エルフ
乗車定員	5人
全長	6,710 mm
全幅	2,270 mm
全高	3,300 mm
車両総重量	7,435 kg

### 【納車式】



左：副管理者 小野伊東市長 右：山本消防長

